



ほけんだより 番外編



令和3年12月24日

栗東くじら保育園

今年も残すところわずかとなりました。体調を崩しやすい時期であり、下痢や嘔吐の症状がみられる胃腸炎が流行しています。元気に新しい年を迎えられるように、うがい・手洗いをはじめとする感染対策、規則正しい生活を送りましょう。

冬場に多い 嘔吐・下痢

この時期、気を付けたいのが『ウイルス性胃腸炎』。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると嘔吐と水のようなひどい下痢が起こります。嘔吐・下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。嘔吐の状態を見ながら少しずつ水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

知っておこう

嘔吐物の処理

①処理に必要なものを準備する

まず、換気をします。次亜塩素酸ナトリウムを薄めた消毒液やペーパータオル、雑巾など（捨てられるもの）を用意し、マスク・手袋をつけます。

②外から中心に向かって拭き取る

嘔吐物はペーパータオルなどの捨てられるもので外側から内側に向かって拭き取ります。拭き取ったものは二重にしたポリ袋に入れ、消毒液をかけてから密封して捨てます。

③消毒した後、水拭きをする

吐物で汚れたところを再度、消毒液を浸した布などで外側から内側に向かって拭き取ります。その後、水拭きで消毒液を拭き取ります。

④よく手を洗う

手袋・マスクもポリ袋に入れて密封して捨てましょう。手洗い・うがいをしっかり行いましょう。

保育園で下痢・嘔吐の症状がみられたら・・・

◎登園後、**嘔吐の症状、水様便が2回**見られた時にはお迎えの連絡を入れさせていただきます。

◎登園の目安は『**24時間以内に症状が見られず、普段の食事が取れること**』です。症状が落ち着くまでは安静を心がけましょう。

◎ウイルス性胃腸炎は感染力が強く、子どもや高齢者は重症化しやすいので注意が必要です。園内での**感染拡大防止のため**、嘔吐や下痢で汚染された衣類や寝具は**洗い流さずにそのままビニール袋に入れて返却**させていただきます。

ご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いします。